

公益財団法人 奈良屋記念杉本家保存会への寄付について

2023年4月17日

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、地域金融機関として京都の伝統文化の維持継承を支援する為下記の内容にて公益財団法人 奈良屋記念杉本家保存会へ寄付を行いました。当金庫は、引き続き文化並びに経済活動を通じ、地域社会の持続的発展に寄与するように取り組んでまいります。

記

1. 寄付について

寄付金額	1,000万円
寄付先	公益財団法人 奈良屋記念杉本家保存会
寄付の目的	重要文化財杉本家住宅の大規模修繕工事への支援

2. 「杉本家住宅」について

杉本家は寛保3年（1743年）に屋号「奈良屋」として呉服商を創業。現在の建物は元治の大火後、明治3年に再建されたもので、令和5年現在で築153年を経過。

江戸期の大店の構えと表屋造りの大規模な町家構成の典型を示す代表的な京町家であり、江戸時代に熟成された京大工の技巧は技術性、意匠性共に高い評価を得ている。

平成2年に京都市の有形文化財、平成22年に国の重要文化財に指定されている。



代表理事 杉本 千代子様（中央）
常務理事 杉本 節子様（右）
当金庫 理事長 白波瀬 誠（左）



重要文化財杉本家住宅

以上